

令和6年度 公益財団法人イヨボヤの里開発公社事業計画

村上市において、自然、伝統文化、歴史的遺産、物産等の観光資源を有効に活用すること及び市民に交流の場を提供することにより、地域文化及び地場産業を基盤とした観光の振興並びに創造性豊かで活力ある地域社会の健全な発展に寄与することを目的とし、この目的を達成するため、地域社会の健全な発展を目的とした観光の振興、伝統文化や歴史的遺産など、教育・文化及び芸術の振興、地域社会の市民活性化事業等を実施します。

令和6年度は、公社企業理念に基づいた事業を引き続き行うとともに、令和7年開催のEXPO 2025大阪・関西万博を視野に入れた関西方面への観光誘客を強化し、インバウンドを含めた村上市への誘客増加を図り、かつ様々な事業を通して地域の活性化に、公社一丸となって取り組むこととします。

◆公社の企業理念◆

「 人・まち・鮭の里 ～鮭の里で役立つ人づくり～」

(理念)

- 1 村上に学び、村上传え、村上の役に立つ人を^{つく}る。
- 2 市民の交流を深め、市民に親しまれる「ふれあいのまち」を^{つく}る。
- 3 恵まれた自然を生かし、鮭の里を守り育て、希望ある未来を^{つく}る。

鮭の里で役立つ人づくり
公益財団法人イヨボヤの里開発公社

1 公益目的事業

ア 「塩引き鮭」作りの体験事業

教育・文化及び芸術の振興を目的として、村上の伝統料理である「塩引き鮭」の技法を「越後村上三ノ丸流」として伝授し、鮭に関する食文化の伝承に努めます。

- ・「塩引き鮭」作りの体験事業（3,622千円）

イ 助成事業

観光の振興を図るため、城下町村上らしい歴史的遺産である茅葺屋根の武家屋敷が現存するお城山周辺の旧武家町地区において、歴史的景観の保全及び意識啓発を行おうとする個人及び団体に対し、その経費の一部を助成します。

- ・歴史的景観の保全及び意識啓発助成（１０１千円）

ウ 施設及び公園の管理、自主事業

観光の振興を目的として、村上市の観光の目玉であるイヨボヤ会館・おしゃぎり会館をはじめ、市内にある観光資源を広く県内外に紹介宣伝し、お客様の誘客に努めます。また、村上市への観光客の受入体制を充実させるため、市内を観光案内する村上市観光ガイド会に助成します。

むらかみ「食のみらい」創造協議会の一員として、「むらかみ食のかたりべ学校」や「むらかみ食のみらい創造講座」の事業において、村上地域の食に携わる人々の意識醸成と人材育成を図り、食文化の継承を通して「食」に力をいれた観光振興に取り組みます。

鮭料理本「鮭のごちそう」の販売強化等に努め、村上の鮭文化の伝承とともにPRに努めます。

さらに引き続き村上市観光情報戦略会議などに参加し、地域団体と連携して観光振興、情報発信に努めることとします。

- ・観光PR等（１，２１８千円）
 - ※むらかみ「食のみらい」創造協議会負担金（５０千円）
 - ※村上市観光情報戦略会議負担金（１００千円）
- ・村上市観光ガイド会への助成（７０千円）

1 イヨボヤ会館等

観光の振興、教育・文化及び芸術の振興、市民活性化を目的として施設を管理するほか、自主事業として、年に数回企画展を開催し、市民及び観光客に、地域の伝統文化等を紹介します。また、「種川」において種川水中生物探検隊として、種川に生息している生物を捕獲調査し、子供たちに地域の自然に関心をもっていただくよう取り組みます。

イヨボヤ会館に隣接する鮭公園は、多くの市民や観光客に親しまれています。この鮭公園を市民のふれあいの場として管理するほか、観光の振興及

び市民活性化となるよう取り組みます。

三面川の伝統的な鮭漁である「居繰網漁（いぐりあみりょう）」を観光客に広く紹介します。

村上市を訪れるお客様に市内をゆっくり散策していただけるように、自転車を貸出します。

- ・イヨボヤ会館管理運営受託事業 (64,766千円)
- ・イヨボヤ会館自主事業 (371千円)
- ・鮭公園管理運営受託事業 (1,752千円)
- ・三面川鮭居繰網漁のPR (0千円)
- ・レンタサイクル事業 (51千円)

2 おしゃぎり会館等

おしゃぎり会館等の施設を観光の振興、教育・文化及び芸術の振興、市民活性化を目的として管理するほか、自主事業として、おしゃぎり会館にて年2回程度特別展の開催、所蔵の歴史資料などをもとにした歴史講座を開催します。また、若林家住宅では、庭園を利用した村上茶普及事業を開催します。縄文の里・朝日では、年2回程度企画展を開催するほか、シーズン毎に様々なイベントを開催します。

「おしゃぎりサポーターズ倶楽部」として、おしゃぎり会館や隣接の若林家住宅、村上歴史文化館などを利用したイベントの参加を通じて、村上の歴史・文化・伝統・民俗などに関する知識を深めるとともに、相互の教養と親睦を深めることを主たる目的とした友の会を運営します。

教育・文化及び芸術の振興を目的として、国及び村上市指定文化財である若林家住宅・旧成田家住宅・旧嵩岡家住宅・旧岩間家住宅・旧藤井家住宅の各武家住宅の茅葺屋根について、その維持保存を目的とした募金活動を行います。

国の重要無形民俗文化財に指定された「村上祭の屋台行事」を積極的にPRし、誘客に努めます。

- ・おしゃぎり会館（郷土資料館）等管理運営受託事業 (36,530千円)
- ・三の丸記念館管理運営受託事業 (446千円)
- ・若林家住宅等管理運営受託事業 (6,239千円)
- ・旧成田家住宅管理運営受託事業 (923千円)
- ・公園内武家屋敷管理運営受託事業 (6,260千円)

・記念公園（まいづる公園）管理運営受託事業	（2, 013千円）
・村上歴史文化館管理運営受託事業	（7, 679千円）
・縄文の里・朝日管理運営受託事業	（27, 488千円）
・おしゃぎり会館事業	（119千円）
・縄文の里・朝日事業	（200千円）
・「おしゃぎり会館サポーターズ倶楽部」の運営	（10千円）
・文化財愛護事業	（0千円）

2 収益事業

1) オリジナルグッズ等の製造・販売事業

村上市の伝統料理である塩引き鮭のオリジナルマスコットや鮭ストラップ、イヨボヤTシャツ、縄文の里・朝日の職員が手掛けるエコクラフトバッグ等の販売を行います。

また、「塩引き鮭」及び「酒びたし」などの製造、販売を行います。

さらに、市内の業者や団体、個人などが制作した村上市の特産品や書籍等を販売します。

・オリジナルグッズ等の販売	（961千円）
・「塩引き鮭」の製造・販売	（1, 324千円）
・「酒びたし」の製造・販売	（541千円）

2) 施設の管理事業

ア 施設の管理事業

村上市民ふれあいセンターの管理を行います。

三の丸記念館の貸与事業において、文化芸術活動以外で会館を使用する利用者から使用料を徴収します。

縄文の里・朝日の館内にある食堂及び売店の運営を行います。

※村上市民ふれあいセンターは、空調設備改修に伴い、令和6年7月より休館予定のため、ふれあいセンター事業については実施しませんが、今までふれあいセンターを会場に開催していたコンサートの一部を、イヨボヤ会館自主事業として実施する予定です。

・ふれあいセンター事業	（0千円）
-------------	-------

- ・村上市民ふれあいセンター管理運営受託事業 (55,851千円)
- ・三の丸記念館管理運営受託事業 (0千円)
- ・縄文の里・朝日管理運営受託事業(食堂・売店) (2,843千円)

イ 施設管理に付帯する事業

施設利用者に対する利便性を図るため、村上市民ふれあいセンター等で実施されるコンサートなどのチケットの受託販売などを行います。

- ・コンサートチケットの受託販売 (0千円)
- ・看板制作代行等(お客様サポートサービス) (171千円)